「3・11いわて教会ネットワーク」ニュース

Vol.14　2012年5月13日

岩手・被災地に対する皆様のお祈りとご支援に心から感謝します。その結果、宣教の難しいと言われてきたこの三陸の地に、主の働きが今、力強く根付き始めています。ネットワークを通しての働きは、北は野田から南は陸前高田まで、広い地域に及んでいます。ネットワークに協力して下さっている現地スタッフの数は10名を超えるまでになりました。これからの課題はそれぞれの地域の中に拠点が築かれていくことです。山田では支援拠点となる「いっぽいっぽ山田」の開所式が6月6日に開かれます。岩泉、田老、釜石でも拠点となる場所が与えられつつあります。宮古では宮古コミュニティ・チャーチによる地域との関わりが祝されています。一方、大船渡赤碕地区で進んでいたベース建設の計画は、土地所有者からの合意が得られず、取りやめになりました。現在のベースが使用できるのは5月末までですので、プレハブ・ベースを建設できる新たな土地が与えられるよう、是非、お祈り下さい。また、スタッフが霊肉共に支えられますように、よきチームワークの下に活動を展開していくことができますように、中長期の働き人が今後とも与えられ続けますように、働きが地域の教会の重荷として担われていきますように、続けてお祈り下さい。

（写真：去る3月 11 日に北上聖書バプテスト教会で開催された「3.11 集会」での一こま）

３～５月に支援活動に従事して下さった諸団体、諸教会

ホクミン、保守バプテスト同盟、聖書宣教会、聖約キリスト教団、北海道聖書学院、札幌福音館、札幌希望の丘教会、同盟基督教団、バプテスト連盟、ライトハウス教会、高松聖書教会、OMF、綾瀬東部教会、東京ユニオン教会、北栄キリスト教会、万国ﾃﾞﾌ・バプテスト福音伝道協会（鹿児島）、台湾カベナント教会、戸倉キリスト教会、合同教会、長野上田キリスト教会、玉川聖学院、IBF、聖契キリスト教団、宮古コミュニティ・チャーチ、盛岡聖書バプテスト教会、盛岡みなみ教会、北上聖書バプテスト教会、水沢聖書バプテスト教会

（その他、個人としてチームに合流し、支援活動にあたって下さった方々がおられます。）

一つ一つのご奉仕、ご支援に、心から感謝致します。

現地活動報告

山田　　岩泉
釜石　　田野畑
大槌　　普代　野田
　　（ダーン・
（本間英隆）　　バークナー）

ベースの準備のためのお祈り、ありがとうございます。名称は「・」の位置が変更になり、「いっぽいっぽ・山田」となりました。開所式は 6 月 6 日の予定です。工事は予定より遅れていますが、神様のご計画通りのことがなると期待しています。

前回のお知らせ通りに、4 月から高橋和義さん・芳江さん夫妻がスタッフに加えられました。釜石・大槌地区を担当します。やっと釜石に住居が与えられ、5 月中旬からは本格的な活動を始めることができるでしょう。また、釜石でベースとなる建物購入の契約も間もなくです。リフォームが終わり次第、「いっぽいっぽ・釜石」の活動拠点となります。

4 月 17 日にはアメリカからの大工さん、ランディ・サーウェイさんが着任しました。さっそく働きが始まりましたが、こちらも住まいが見つかりません。彼は山田町に住みたいと願っています。

仮設住宅集会所・談話室でのカフェは、各チームが私たちスタッフに内容を任せきりではなく、それぞれプログラムを工夫し、自主的に動いてくださるので助かっています。住民のみなさんの笑顔を神様に感謝しています。

私、ダーン・バークナーは香川から岩手に引っ越し、岩泉を中心に教会開拓と被災地支援の働きを始めました。宮古と久慈を結ぶ、岩泉、田野畑、普代、野田には 10 の仮設住宅がありますが、ここでクリスチャンによる本格的な働きがなされるのは初めてのことです。

その内の5つの仮設住宅でカフェ、訪問、物資配布、うどんの炊き出し、お料理教室、食事会、子ども会、イースター集会、文書配布などの活動をしました。これらの働きはたくさんのボランティアの方々、3.11いわて教会ネットワーク、ホクミン、宮古コミュニティ・チャーチ、そしてアメリカの教会の支援によって可能になりました。岩手、日本の各地、そして海外からも支援者が駆けつけて下さいました。

ある時、87 歳になるご婦人がかつて聞いたことのある讃美歌を思い出し、突然歌い出すということがありました。関係が築かれるにつれ、福音も伝えられていきます。一人でも求道者が与えられたならば、礼拝を開始したいと願っています。

この地での働きは長期になりますので、ボランティは今後とも必要です。今後、神様がこの地でどのような働きをなされるのか、とても楽しみです。続けてお祈りください。

3.11いわて教会ネットワーク 2011年度決算報告　　伝票期間:2011年04月01日～2012年03月10日(決算仕訳)

収入の部

科目		適用	金額
一般収益	一般献金	3. 11献金	¥16,868,994
特別収益	車両指定献金	車両購入資金	¥1,100,000
	人件費指定献金	スタッフ給与指定	¥4,823,200
雑収入	預金利子	ゆうちょ銀行	¥394
収入の合計			¥22,792,588

支出の部

科目		適用	金額
支援活動費	人件費	短期／長期スタッフ支援	¥780,000
	支援物資	支援物品・支援食材	¥2,734,150
	支援献金	現地教会サポート献金	¥170,000
	活動費	イベント会場費、ゲスト謝礼など	¥263,384
＜活動費合計＞			¥3,947,534
活動管理費	住宅費	各ベース・スタッフ住居諸経費	¥805,212
	会議費	3. 11いわて会議費	¥15,810
	福利厚生費	スタッフ医療費、スタッフ休暇費用サポート	¥100,000
	事務通信費		¥86,831
	広報活動費	各報告集会費用	¥317,070
	車両関係	車両購入費¥110万、ガソリン、修繕、保険	¥1,444,004
	備品	各ベース、諸活動の備品	¥576,701
＜活動管理費合計＞			¥3,345,628
特別基金	人件費支援基金	スタッフ給与基金	¥4,123,200
利益剰余金	次期繰越金	繰越剰余金	¥11,376,226
＜活動資産残高＞			¥15,499,426
支出・残高の合計			¥22,792,588